

ファイルをマネージャが管理し、(2)RPCにより同期および非同期の遠隔コマンド実行を可能とすることで、GNU cfengine 等の既存のツールと組み合わせた効率的な管理を実現している。

(3)「正值逆数行列の固有多項式の性質と不完全一対比較行列のウェイトの評価法」

小畑 経史(大分大学工学部), 白石俊輔(富山大学経済学部), 醍醐元正(富山大学経済学部)

不完全な一対比較行列に対する重要度ウェイトの評価法を新たに提案した。この手法は整合度を最もよくする値で欠損部分を補おうとのアプローチより考案された。さらに Harker 法との比較実験より、この手法がおおむね優れていることを述べた。

## ●イノベーション●

・第15回

日時：7月5日(土) 14:00~17:00

出席者：8名

場所：中央区新富 ワーカーズサポートセンター

テーマと講師：

「イノベーションのための人間行動」

『老子道德経』の「無為自然」

上田亀之助

老子の世界観は相対的でダイナミックです。2000年の昔を感じさせない真新しさがあり、しかも汎用性も高いので、現在の最新鋭の科学技術のための人間行動にも役に立ちます。特にその主張である「無為自然」はモノゴトの本質に迫るものがあります。

## ●高度情報化社会における交通・流通●

・第27回

日時：7月18日(金) 18:00~20:00

出席者：6名

場所：東洋経済新報社ビル(日本橋)

テーマと講師：

「アンケート調査からみた通勤・通学時の列車選択行動」

小谷 正美(鉄道総合技術研究所)

利用者の利便性向上を目指した通勤・通学輸送を考えるために、通勤・通学時の列車選択要因についてのアンケート調査結果報告があった。利用者は混雑度・速達性・直通・着席可能などの要因から列車選択をしていると考えられるが、このような選択行動をとる人たちの割合や個人の属性などの実態まで調査されており、その結果から混雑不効用関数の推定をしている。

## サイエンス・ボランティア募集について

文部省では平成7年度からサイエンス・ボランティア制度を設けることとし、「サイエンス・ボランティア登録名簿の作成および提供」業務を社団法人日本工学会に委託してまいりました。現在700名の方がサイエンス・ボランティアとして登録しております。

そこで下記要領でサイエンス・ボランティアを公募いたします。

この制度は人材派遣ではなく、サイエンス・ボランティアを必要とする機関に情報を提供する事業です。

1. 応募の期日：いつでも受け付けます。

2. 応募資格：特にありませんが、ボランティアとして青少年・社会人に科学技術の面白さを、教えたり、一緒に楽しめる方

3. 応募申込み：ハガキに氏名・年齢・性別・連絡先住所・同電話番号を明記して、日本工学会まで登録用紙を請求してください。

4. 資格審査：日本工学会内に設けた「サイエンス・ボランティア企画委員会」において資格審査を行い結果をお知らせします。

5. 登録用紙請求先および問い合わせ先：

〒107 港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

社団法人日本工学会「サイエンス・ボランティア係」

Tel.03(3475)4621 Fax.03(3403)1738

## 会 合 記 録

7月2日(水) IAOR委員会	2名
7月10日(木) 研究普及委員会	8名
7月11日(金) 機関誌編集委員会	8名
7月14日(月) 庶務幹事会	7名
7月25日(金) 理事会	11名
7月28日(月) 表彰委員会	8名

## 第2回理事会議題 (9-7-25)

平成9年度第1回理事会議事録の件

入退会承認の件

各支部総会報告の件

役員選挙日程の件

第1・四半期収支報告(含40周年特別会計)の件

40周年記念シンポジウム及びセミナー終了報告の件

平成10年春・秋研究発表会中間報告の件

第13回経営工学研連シンポジウム終了報告の件